

ベトナムにおける現地情報

2021 年 9 月 16 日

ASIA GATE VIETNAM CO., LTD.

豊田英司

(コロナ感染・死亡者状況)

2021 年 9 月 16 日現在

- ・感染者総数：635,055 名（8 月 18 日：283,696 名/+351,359 名）
- ・死者：15,936 名（8 月 18 日：6,141 名/+9,795 名）

(全般)

この 1 ヶ月は前月と同様、ベトナムではホーチミン市などのある南部を中心に、ほぼ毎日 1 万人前後の新型コロナ感染者の発生、そして 300 人前後の新型コロナによる死亡者が出る、という非常に厳しい状況でした。

これら南部地域、および北部の首都ハノイでは前月に続いて首相令に基づき「原則、外出禁止」という厳しい社会的隔離政策が実行され続けました。

そして、これらの地域ではワクチン接種を積極的に押し進め、18 歳以上の成人に関しては大半が少なくとも 1 度はワクチンを接種している、と言える状態まで改善し、これにより 9 月中旬には感染者数、死亡者数ともピークアウトの兆候も見えてきました。

ベトナム政府のコロナ対策の転換として、従来の「完全にコロナ感染を撲滅する」という「ゼロコロナ政策」から、ある程度の感染者は継続的に発生する前提で社会活動、経済活動を段階的に復活させていく「ウィズコロナ政策」への転換を発表しました。

これにより、今後、よほどの感染者再発がない限り、ベトナムの社会的隔離は緩和の方向に向かい、通常の社会活動状態に戻っていくものと予想されています。

(経済)

ベトナムの投資計画省は、2021 年の経済成長率目標について 4 月末以降の新型コロナ再燃の影響を考慮し、当初目標であった前年比 6.5%を 3.5%-4.0%へ大幅な下方修正する検討をしていると明らかにしました。

ただ、この目標ですら現在のコロナ禍が 9 月末までに抑えられ、10 月以降は「新たな日常」を始められることが前提となっているとして、この数字ですら達成は容易ではないと厳しい認識を表明しています。

実際、一部では中国からの工場移転を中止にする動きなども見られ、厳しい経済見通しとなっています。

(ワクチン接種の状況)

この1ヶ月はホーチミンやハノイなど大都市中心にワクチン接種率は急速に上がっています。

9月14日時点でのベトナム全土での数字です。

・一回以上のワクチン接種を行なった人数：25.89% (8月18日時点：14.25%)

・ワクチン接種が完了した人数：5.94% (8月18日時点：1.44%)

(出典：Our World in data：<https://ourworldindata.org/covid-vaccinations>)

(ベトナムと日本の往來の状況)

ベトナムへの渡航は引き続き不定期に運行される特別便のみとなっております。
前月に引き続きJAL、ANAは増便しております。ベトナム航空は「ベトナム→日本」の片道運行となっておりますが9月下旬以降、成田/関空→ハノイ/ホーチミン便の再開を発表しております。ご検討の方は各会社、もしくは旅行代理店へお問い合わせください。

(ベトナム入国時の隔離状況)

ベトナムへ到着してからの「集中隔離期間」について、先月同様、「ワクチン接種を完了しているか」どうかで下記のように隔離必要期間が変わります。

(ワクチン接種未完了の者)

・集中隔離期間：14日間

・自宅・居住地での医療観察期間（自主隔離）：14日間

自主隔離期間も原則、外出は禁止。

(2回以上のワクチン接種を完了するなど一定条件を満たす者)

・集中隔離期間：7日間

・自宅・居住地での医療観察期間（自主隔離）：7日間

ベトナムへ入国される場合の手続きについてはいまだに不透明な部分も多いので旅行代理店などへしっかりとご確認の上、手続きください。

より詳しいベトナム渡航に関する情報をご希望の方は在ベトナム日本大使館のウェブサイト内の下記ページを確認ください。

(ベトナムへの入国を希望する皆様へ)

https://www.vn.emb-japan.go.jp/itpr_ja/20200731nyuukoku.html

以上